

令和8年第2回 天城町議会定例会 一般質問通告一覧表

順位	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	松山小百合	1. 教育行政について	(1) 町内小中学校の施設整備及び修繕について。	教育長
			(2) 教育委員会設置の意義と役割はどのような認識なのか。	教育長
			(3) 今年度、退職した教職員がいるが、退職した理由及び背景について、どのように受け止めているか。	教育長
2	島和也	1. 「わいどーむあまぎ」について	(1) 年次的に周辺の土地を購入し、駐車場を増やして整備する計画ができないか。	町長
			(2) 駐車場の件で、町道の花壇に使用している部分を並列駐車スペースに出来ないか。	町長
			(3) 2階部分は窓のサッシが無いので冬場の防風対策をどのように考えているか。	町長
			(4) 客席の座面はコンクリートですが、長時間座るのはおしりが痛いです。何か対策は考えていないか。	町長
		2. 現給食センターの活用について	(1) 新給食センターへ移転後に農産物の出荷用の加工場所として活用出来ないか。	町長
			(2) ジャガイモの「そうか病」で出荷出来ない物を加工して製品に出来ないか。	町長
			(3) サツマイモを貯蔵し干し芋や焼き芋に加工して本土への販路開拓が出来ないか。	町長
3. 町道キジ原線について	(1) 防災センター西側のキジ原線（約300m）は幅員も狭く曲がりくねって勾配も急なので幅員を広げて勾配も緩やかにする計画が出来ないか。	町長		
3	久田高志	1. 物価高騰対策について	(1) 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（令和7年度補正）の活用実績と効果についてどのように評価しているか。	町長
		2. 建設行政について	(1) 昨今の資材高騰、資材不足による公共工事の発注に対する影響をどのように分析し対策されているか。	町長
		3. 観光振興について	(1) あまぎ自然と伝統文化体験館『わいど〜むあまぎ』のイベントスケジュールはどのようになっているか。	町長
			(2) 水産業拠点施設『うおっちょ』の運営状況（収支含む）はどのようになっているか。	町長
4. 政治姿勢について	(1) 防災センター未竣工（虚偽報告）に係る住民訴訟の控訴審はどのようになっているか、また本件裁判に至るまでの経緯（理由）の説明と、損害金に対する認識をどのように考えているか。	町長		

順位	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
4	昇健児	1. スポーツ振興について	(1) ナイター照明器具の導入について。	教育長
			(2) スポーツ少年団や各種スポーツ団体の遠征費、宿泊費が高騰する中、活動費の助けとなる様、海岸漂着物地域対策推進事業費等の拡充はできないか。	町長
		2. 農政について	(1) 人手不足の中、近年増加傾向にある外国人労働者の受入体制について。	町長
			(2) 物価高騰の中バレイショの不合格品等未活用食品を低価格で買取り、非課税世帯や多子世帯へ配布する等有効活用できないか。	町長
		3. 観光行政について	(1) 観光資源のブラッシュアップとして前野展望台の土留対策や日陰対策等再整備はできないか。	町長
5	奥好生	1. 保育士の処遇改善について	(1) 級別職務分類表を改善する計画はないか。	町長
		2. 建設行政について	(1) 瀬滝集落前中組地区内町道の危険ブロック塀の安全対策の完了予定はいつか。	町長
		3. 水道行政について	(1) 公営企業会計と一般会計における徴収率の矛盾点と改善策について。	町長
		4. 農道の通作条件整備事業について	(1) 瀬滝地区内の農道の現状と今後の計画について。	町長
		5. 農政について	(1) 農業センターハウスの改修計画について。	町長
		6. 教育行政について	(1) 令和6年度と令和7年度実施の全国学力調査の結果の比較について。	教育長
			(2) 天城町教育行政要覧の作成について。	教育長
(3) 天城町教育振興計画と土曜授業の実施計画について。	教育長			
6	平岡寛次	1. 安心・安全な生活環境の確立について	(1) ハブ買い上げ価格見直しについてその後の対応について伺う。	町長
			(1) 町内の文化財遺産保護事業について。	教育長
		2. 文化財保存整備について	(2) 下原洞穴遺跡の国指定について。	教育長
			(1) 農業センター運営及び農業研修制度と認定新規就農支援制度について。	町長
		3. 農政について	(2) 農業経営収入保険制度の推進について。	町長

順位	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7	柏木辰二	1. 瀬滝地区における町有地処分と国家安全保障上の責任について	(1) 3月定例会で、防衛省・内閣府に対し、将来的な防衛施設用地としての必要性や、民間リゾート建設による安全保障上の支障について、公式に意見照会を行うと答弁されましたが、実行されたのか。	町長
			(2) 町民との合意形成をはかる説明会は、いつ行われるのか。	町長
		2. リゾートホテル建設計画をめぐる要望書の受理経緯と行政運営の公平性・透明性について	(1) 要望書受理の経緯と事務手続きの妥当性について。	町長
			① 2月20日の一般質問通告締切後、2月24日に提出・即日決裁されたという極めて迅速な手続きが行われた経緯と理由。	
			② 3月定例会の答弁において、町長がこの要望書を引用した意図は何か。	
			③ 資料請求に対し、署名簿が全面黒塗りであった理由。	
			(2) 議員の関与と政治倫理・利益相反について。	町長
			① 農業委員や行政書士の職責にある議員が、特定企業の土地買収手続き等に関与しながら、裏で推進要望書の作成・提出を主導することは、本町の議員倫理条例や「利益相反」の観点から容認されるべき行動だと考えるか。	
			② 町長および執行部は、当該議員が該当事業者の計画に関与している可能性を把握した上で、あのタイミングでの要望書を受け入れ、答弁の根拠としたのか。	
			③ 一般質問を妨害し、町長答弁の「反論材料」を意図的に作り出すため、執行部と当該議員が結託して用意させたのではないかという疑念に対する町長の見解。	
(3) 住民の合意形成と公正な行政運営について。	町長			
① 特定の立場にある議員が主導した要望書のみを偏重せず、全町民の安全と納得のために、広く公平に声を聴く場（公聴会や住民説明会）を改めて設ける意思はあるか。				
② 特定の利害関係者（企業や議員）との密接な連携を疑われるような手法での事業推進は、町政への信頼を著しく失墜させる。町長の目指す「公平・公正な町政運営」の定義を伺いたい。				